

合成繊維（実用）

合成繊維についての、合成・重合・紡糸（スーパー繊維を含む）、糸加工、製布、特化素材について、基礎から最新の技術までを体系的に習得できるようなプログラムを企画しました。これから繊維事業に携わる技術者にはひとつの分野の専門を有するだけでは不十分で、広い範囲の知識が求められます。本講座はこのようなニーズにも応えられるものと確信しています。多数の方々のご参加をお待ちします。

（1）化合繊維概論（9:30～10:30）

山崎技術士事務所 代表 山崎 義一

種々の化学繊維の特性などを説明し、産業論にも少し触れます。

（2）合成繊維のモノマー、重合、ポリマー、化学改質（10:40～12:10）

名古屋大学名誉教授、名古屋産業科学研究所 上席研究員 小長谷重次

3大合繊とポリウレタンを対象としたモノマー、重合、ポリマー、化学改質について解説します。

（3）繊維化プロセスと物性－構造と形態の制御－（13:00～14:30）

東京工業大学 物質理工学院 特任教授 鞠谷 雄士

紡糸工学の概要を説明し、特に複合紡糸を含む熔融紡糸の実際例を紡糸挙動、繊維構造、物性、形態制御などと関連づけて解説します。

（4）合成繊維の高次加工－糸加工、製布（14:40～15:50）

元東レ、日本繊維技術士センター 木村 俊彦

合成繊維フィラメントの高次加工としての仮撚、エア加工、撚糸および混織・複合を含む糸加工の目的、手法、効果、それを生かす製布の概要について説明します。

（5）スーパー繊維とその用途展開（16:00～17:00）

東洋紡（株）総合研究所 機能材開発研究所 リーダー 谷中 輝之

近年、スーパー繊維として脚光を浴びている有機系の高強度・高弾能率繊維を中心に、その基本から最近の用途開発事例について解説します。

■期日：2023年2月2日（木）

■方法：ハイブリッド開催（会場とオンライン）

※完全オンライン開催に変更する場合がございます。

■会場：大阪科学技術センター（大阪市西区靱本町1-8-4）

■オンラインツール：Microsoft Teams

■参加申込締切：1/16（月）

■参加申込方法：Webよりお申し込みください。

<https://tmsj.or.jp/textile-college/webentry/>

■参加費（税別）

会 員15,000円、協賛団体会員15,000円

非会員23,000円、学生会員3,000円、

学生非会員5,000円

■主催：一般社団法人日本繊維機械学会

■協賛：大阪染色協会、関西ファッション連合

■お問合せ：日本繊維機械学会

Tel：06-6443-4691, Fax：06-6443-4694

E-mail：info@tmsj.or.jp

【注意事項】

- （1）講座ではサンプルなどを回覧する場合があります。サンプルは数に限りがあるため、回覧は会場のみとさせていただきます。予めご了承ください。
- （2）開催前に配布資料、請求書等を送付します。参加費は事前または開催後3か月以内に振込みにてお支払いください。恐れ入りますが振込手数料は各自でご負担ください。
- （3）講演の録音・録画、ならびに講演中のスライド画面等の撮影は固く禁止します。
- （4）お申込み頂いた方への視聴に限定します。